

第 57 回宇部興産学術振興財団 奨励賞贈呈式

2017 年 6 月 14 日(水) 14:00~18:30

ANA クラウンプラザホテル宇部

宇部興産学術振興財団では、自然科学分野の優れた独創的研究をしている者であって、研究費が不足している研究者に対して「学術奨励賞」「渡辺記念特別奨励賞」を贈呈しています。今回で第57回目の宇部興産学術振興財団奨励賞贈呈式となり、受賞者総数は1960年の初回から今年で合計299名となり、受賞者の多くが専門分野で活躍されています。

第57回奨励賞の贈呈式は6月14日、ANA クラウンプラザホテル宇部(万葉の間)にて開催され、100名を超える出席者で会場は満員となりました。まず竹下道夫代表理事より、財団挨拶および特別講演講師の九州大学高等研究院 国武豊喜特別主幹教授(九州大学名誉教授)の紹介が行われました。

贈呈式に先立って、国武豊喜特別主幹教授による「明日の科学: バイオミメティクス化学から分子組織化学、そしてナノ薄膜へ」と題して、特別講演が行われました。

国武豊喜特別主幹教授は、生体膜の基本構造である二分子膜が、人工分子から自己組織的に形成されること、および先端材料設計の最も重要な概念として広く認められている「分子組織化学」の概念や、自己組織化を世界で初めて報告した。また、この概念を応用したナノ薄膜形成などの材料科学への展開についても分かりやすく説明頂いた。

国武先生は、国際的な学術交流にも大きく貢献され、文化勲章をはじめ数多くの輝かしい賞を受賞されている先端材料科学の世界的権威です。

なお、国武先生は1974年に当財団の前身である渡辺記念学術奨励会の援助金を受賞されております。

特別講演に引き続き、奨励賞贈呈式を行ないました。

今回は応募件数が過去最高の195件(従来最高応募件数は昨年度の161件)となりました。

第57回受賞者の内訳は、医学分野 5名、有機化学分野 4名、高分子分野 1名、無機化学分野 1名、電気・電子分野 1名、機械・システム分野 1名で、受賞者13名はすべて20代~40代の研究員であり、若手研究者の活躍が目立ちました。

贈呈式では、植村榮選考委員長(京都大学名誉教授)より今回の13名の受賞者が紹介され竹下道夫代表理事より、賞状と援助金100万円(渡辺記念特別奨励賞1名には120万円)が各受賞者に手渡されました。さらに受賞者から「現在行っている研究に関するこれからの夢」などを中心に受賞スピーチを頂きました。賞状贈呈後のリラックスしたスピーチが多く、満員の会場は笑いと大きな拍手で溢れていました。

贈呈式終了後、ANA クラウンプラザホテル宇部のコンフォートに会場を移し、交流会が開催されました。主賓の渡邊裕志様より、学術研究を援助することによって学術文化の発展に寄与するという剛二翁のご遺志について分かりやすく説明頂きました。

また久保田后子 宇部市長にも来賓として出席・挨拶をいただきました。

和やかな歓談が続き、受賞者と一般出席者の新たな交流が生まれたものと思っております。

交流会も終了し、全ての贈呈式行事が盛況のうちに終了いたしました。

贈呈式 式次第

公益財団法人
宇部興産学術振興財団

特別講演及び第 57 回奨励賞贈呈式・式次第

日時 2017 年 6 月 14 日(水) 14:00～18:30

場所 ANA クラウンプラザホテル宇部

開催の辞				14:00
	挨拶	代表理事	竹下 道夫	
特別講演				14:10
	特別講演演題: 「バイオメティクス化学から分子組織化学、そしてナノ薄膜へ」 九州大学名誉教授 九州大学 高等研究院 国武豊喜特別主幹教授			
休憩				15:30
贈呈式				15:40
	理事・評議員紹介	事務局長	杉瀬 良二	
	選考委員紹介&審査過程報告	選考委員長	植村 榮	
	贈呈式	代表理事	竹下 道夫	
	受賞者 3 分間スピーチ		受賞者各位	
	交流会			17:00
中締め				18:30

1. 財団挨拶 竹下道夫代表理事



2. 特別講演

明日の科学:「バイオミメティクス化学から分子組織化学、そしてナノ薄膜へ」

講師: 九州大学 高等研究院 国武豊喜特別主幹教授

【九州大学名誉教授】



3.贈呈式



受賞者の皆さん。

前列左から 伊東大介(慶應義塾大), 西形孝司(山口大), 植村榮選考委員長,

竹下道夫代表理事, 渡邊裕志理事, 津留崎陽大(大阪府立大), 西井圭(小山工業高専),

後列左から 藏重 亘(東京理科大), 田中公美子(山口東京理科大), 平松光太郎(東京大),

中村教泰(山口大), 井川和宣(九州大), 谷内江望(東京大), 田中秀則(高知大学),

上野将紀(新潟大)。



4.交流会

